


例⑤ 中丹つないでシート：小学校外国語活動を生かした小・中接続指導計画（入門期）

作成：（ 中規模校 ← 3小学校から入学 ）

単元目標	小学校				春休みを効果的に活用する連携の在り方、児童への具体的支援等	中学校(入門期：Unit 1に入る前)				
	第1時	第2時	第3時	第4時		第1時	第2時	第3時	第4時	
単元目標	自分の将来の夢について、理由を含めて紹介したり、友だちの夢を聞き取ったりする。					話すこと・聞くこと				
本時の目標	様々な職業の言い方に興味をもち、職業の言い方に親しむ。	同世代の子どもたちも将来に夢を描いていることを知る。	将来つきたい職業について、尋ねたり答えたりする。	スピーチ・メモをもとに、理由を含めて自分の夢を紹介する。	 いい出会い ★小学校外国語活動で慣れ親しんできた表現を使う。(教師と生徒一対一で行い、初めてのいい出会いをす)	知っている英語を使って自分のことを友だちに	アルファベットの文字の形、名前と音について理解できる。	a～zで始まる単語の読み方がわかり、正しく発音できる。	簡単な自己紹介文が書ける。	
導入	アルファベットカードゲーム(大文字)	アルファベットカードゲーム(小文字)	聞こえたアルファベットを線で結ぶ(P.6)	大文字と小文字を結ぶ(P.13)		★小学校外国語活動で慣れ親しんできた表現を使う。(教師と生徒一対一で行い、初めてのいい出会いをす)	英語であいさつをする 先生に自分の名前等の初対面の挨拶をする。	リズムに合わせて好きなもの言う リズムに合わせてできることを言う。	ヘアで体調を尋ね合う。 アルファベットチャンツ(a～mまでの音に注目)	ヘアで体調を尋ね合う。 アルファベットチャンツ(n～zまでの音に注目)
展開	Let's Listen CDでどの人の自己紹介かを聞き分けよう(5人) 職業をジェスチャーで導入する 職業カードゲームをする	職業をクイズ形式で紹介する water, a house and a big red truck → () Let's play ビンゴ・ゲーム(巻末の職業カードを使って行う)	Let's play ビンゴ・ゲーム(巻末の職業カードを使って行う) Activity 1 同じ夢をもっている友だちを探そう(インタビュー)	Activity 2 友だちのスピーチを見て、夢、理由を取ろう	教師との出会い 友だちとの出会い	先生の好きなことやできることを聞いて理解する。 カードゲーム(p.4の身のまわりの英語やp.8,9の単語を絵カードにしたカルタ) 自分の好きなことやできることを友だちに紹介する。(グループで自己紹介)	自分の好きなことやできることを聞いて理解する。 アルファベットを 書く 練習をする。(アルファベットの大文字と小文字をその音を意識して書く。)	体調を表す言い方を練習し、ヘアで体調を尋ね合う。 単語カードゲーム(p.8,9の単語を読む練習をし、単語カードでカルタをする。)	単語と絵を結び、単語を読む。(P.7) 単語を書く練習をする。(p.8,10の単語を書く)	自分の名前をローマ字で書く。 自己紹介文を英語で書く。(Hello, I'm ~. I like ~. Nice to meet you.) 文の書き方を理解する。 自己紹介文の内容に合う絵やイラストを書く。
まとめ	1 自分が興味をもった職業は何か。(理由を付けて)またその言い方がわかったか。 2 次時の指導に生かす	1 同世代の子どもたちの夢を聞き自分と比べて気付いたことをまとめる。 2 CDの会話を聞いて、どんな英語でどのような内容が推測できたか。	1 インタビューをして気付いたことについて、次の型に添ってまとめる。 私は()の人の人にインタビューしました。自分の夢と、同じだった人は()、友だちの夢は()でした。	1 自分の夢を紹介して感じたことを何か。 2 友だちの発表でよかった点はどこか。		まとめ ペアやグループでの学習を通して、また、教師とのいい出会いを通して、英語学習の基盤である「 ともに学ぶ 」楽しさを感じさせる。	先生や班の仲間の好きなことやできることを聞いて、わかったことや感想を学級みんなに日本語で伝える。(他己紹介)	アルファベットの文字の形と名前、音について理解できたか。 宿題としてアルファベットの 大文字 を書く練習をしていくよう指示を出す。(宿題プリントの工夫)	単語の読み方がわかり、正しく読めるようになったか。 宿題としてアルファベットの 小文字 を書く練習をしていくよう指示を出す。(宿題プリントの工夫)	完成した自己紹介文は教室に掲示し、学級全員で共有する。 宿題として単語を書く練習をしていくよう指示を出す。(宿題プリントの工夫)
評価規準	自分が興味を持った職業の言い方に慣れ親しんでいる。③	世界の子どもたちも自分たちと同じように将来に夢を描いていることに気付いている。①	将来つきたい職業について、尋ねたり答えたりしている。③	スピーチ・メモをもとに、理由を含めて自分の夢を紹介しようとする。②	評価規 ① 関心・意欲・態度 ② 表現の能力 ③ 理解の能力 ④ 言語や文化の知識・理解	英語で自分の好きなことやできることを言おうとしている。①	アルファベットの文字の形と名前、音が理解できる。④	a～zで始まる26個の単語の読み方がわかり、正しく発音できる。④	自分の名前や好きなものを紹介する英文が書ける。②	
評価の観点	①言語や文化の体験的な理解 ②コミュニケーションを図ろうとする態度 ③音声や表現への慣れ親しみ					①関心・意欲・態度 ②表現の能力 ③理解の能力 ④言語や文化の知識・理解				
主な語彙、表現	teacher, doctor, driver, singer, nurse, player, cook, fire fighter, astronaut, farmer, police officer, pilot, scientist, engineerなど What do you want to be? I want to be～. I like～.					Hello, I'm... I like ~. Nice to meet you. great, fine, OK, good, so-so, not so good, sick, sleepy, hungry, tired Hello, I'm... I like ~. Nice to meet you.				
小・中連携の視点で指導上大切にすること					小・中連携の視点で指導上大切にすること 中学校での英語学習は文字を媒体として進められるので、Unit 1 の学習に入るまでに文字に慣れさせ、文字への抵抗感を減らす。(Unit 1 の自己紹介の部分は最初から活用する。)そのため、アルファベットの文字と音のつながりを意識した指導を行う。生徒自身で単語を正しく発音できるようさせるのは、入門期の指導として重要である。	楽しい活動 リラックスした雰囲気 ともに学ぶ(ペア、グループ等学びの基盤づく) 音声による指導 発音と綴りの関係の指導 英語が 学習姿勢の構築(約束事) 家庭学習の習慣付				
キーワード(連携を考えるとときのキーワードです。焦点化するキーワードに色を付けましょう。)	音声や基本的な表現に慣れ親しむ	言語を用いてコミュニケーションを図ることの	言葉の面白さや豊かさに気付く	コミュニケーション能力	不安を取り除く	楽しい活動	リラックスした雰囲気	ともに学ぶ(ペア、グループ等学びの基盤づく)		
	言語や文化について体	コミュニケーションを図ろうとする態度の育成	異なる文化をもつ人々との交流	多様なものの見方や考え方があることに気付く	抵抗感を減らす	音声による指導	発音と綴りの関係の指導	英語が	★音声から文字への円滑な移行を工夫する。	
	コミュニケーションを図	日本語との違いを知る	国語や我が国の文化についても併せて理解す		期待を持たせる	学習姿勢の構築(約束事)	家庭学習の習慣付		★アルファベットの認知が小学校でどの程度なのかを把握して、生徒の自信を持たせるような時間設定をする。(小刻みに目標を設定し、時間を確保する。)	
話し合いの中で気付いたこと										